

## 令和4年度事業計画について

平成29年に改正された「文化芸術基本法」では、文化芸術の意義と価値を尊重しつつも、文化芸術そのものだけではなく、観光やまちづくり、国際交流、福祉、教育などと連携し、文化芸術により生み出されるさまざまな価値を活用することにより、心豊かな国民生活及び活力ある社会の実現に貢献することを目的としている。また、神戸市においては、「神戸2025ビジョン」やその具体的施策として、市の文化芸術施策が目指す姿や基本的な方向性を示す指針となる「神戸市文化芸術推進ビジョン」が策定されている。

これらのビジョン等を踏まえ、当財団でも、令和4年度から令和8年度までの実施計画である「中期経営計画2026」を策定し、神戸市民の文化の活動の振興に資する事業を行っていく。

令和4年度についても、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により事業の見通しは不透明ではあるが、令和3年度にオンライン開催となった第10回神戸国際フルートコンクールの関連事業や神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団を核とした創造力あふれる企画発信を行っていく。

また、令和4年度に新たに開館する中央区文化センターの管理運営も行うことで、財団が市民により身近な存在となれるよう各区の特色に応じた事業を展開していく。

### 【主な事業内容】

#### (1) 第10回神戸国際フルートコンクール関連事業

1985年の創設以来、国際舞台の第一線で活躍するフルーティストを数多く輩出するコンクールとして4年ごとに開催され、令和3年度には第10回大会が行われた。しかしながら、同大会は新型コロナウイルス感染症拡大の影響でオンライン開催となり、表彰式や披露演奏会を行えなかったため、通常はコンクール翌年に最高位者を招いて行う記念演奏会を拡充して、入賞者全員を招いた披露演奏会を特別に開催する。コンクールの開催地である神戸でフルートの生の音色を響かせることによりコンクール実施の意義を改めて市民とも共有し、有望な若きフルーティストを世界の楽壇に飛翔させる使命を果たしつつ、音楽を通じた国際交流や友好親善にも取り組んでいく。また、中学生を対象としたフルートクリニックやファミリーコンサートを実施し普及啓発にも取り組む。

#### (2) 音楽劇「気づかいルーシー」

シアターコクーンのアート監督も務める松尾スズキの原作、新進劇作家として注目を集めるノゾエ征爾の脚本・演出による音楽劇として開催。テレビや映画でも活躍する若手実力派俳優の岸井ゆきの、独特の個性が際立つ栗原類、またカンパニーデラシネラを率いてノンバーバル（言語を使わない）パフォーマンス等で高い評価を得る小野寺修二らが出演する。ファンタジーの体裁を取りながら社会風刺やシニカルな笑いも取り入れ、大人も子どもも楽しめる異色の音楽劇として実施する。また、(一財)地域創造による助成金の連携プログラムとして、他ホールとも協力しながら制作力を高めていく。

### (3) 神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団合同定期演奏会「プーランク<sup>さん</sup>讃」

神戸市混声合唱団の佐藤監督が指揮をとり、同人がもっとも得意とする近代フランスの作曲家プーランクの芸術性の高い大作を2曲披露する。

ソリストには兵庫県出身で、今や国際的に活躍する中村恵理（ソプラノ）を、オーケストラには関西の若手奏者を起用し、編成を拡大させて臨む。

### (4) 中央区文化センターオープニングイベント

令和4年7月19日にオープン予定の中央区文化センターのオープン記念イベントを複数開催する。オープン当日には、多文化共生をテーマとした事業として、神戸市に在住のイタリア人ヴァイオリニストを主体にしたコンサートを開催。また8月には旧居留地地域との連携の要請にも応え地元のブティック数店とファッションショーを実施する。

### (5) KAVC プロデュース公演 手話裁判劇『テロ』

舞台芸術プログラムディレクター ウォーリー木下のもと、3年間継続したKAVC FLAG COMPANYの集大成として令和4年10月にKAVCプロデュース公演を開催。

演出にピンク地底人3号（ピンク地底人/ももちの世界）、出演に山口文子を招き、フェルディナント・フォン・シーラッハ作『テロ』を手話裁判劇として上演する。

今回の上演では、社会的包摂の一環として、聴覚障がい者と共に出演・鑑賞出来る公演を開催する。出演者はオーディションにより10名を選出し、約半年間の稽古を行い本番公演に臨む。

## <公益目的事業>

### 文化ホール

#### 1 文化ホール公演事業

##### (1) 事業方針

- ・普及啓発及び人材育成型の事業を充実させながら、神戸文化ホールを拠点とした創造発信事業に向けた準備・展開
- ・優れた舞台芸術の鑑賞機会の強化
- ・財団のネットワークを活用した市民・芸術家・文化団体・他地域の文化施設などとの交流や連携の強化

##### (2) 事業内容

###### ① 創造発信事業

神戸の文化発信の基盤である地元芸術団体、文化の担い手である若手芸術家に発表の機会を提供するとともに、市民の参加や地域及び他地域の文化施設との連携により、文化施設としての機能充実につながる事業を展開する。また「創造発信」への取り組みをより発展させていくために、制作や技術面でのスタッフの能力向上に努める。

###### ② 普及啓発・人材育成事業

子どもたちや働き盛りの若い世代、また障がいを持つ人たちが楽しくホールに集い、交流し、アートに親しむフェスティバル型の事業「チャレンジジャンボリー2022」を実施。未来を担う子どもたちや若い世代が舞台芸術に触れる機会を生み出し、新たな観客を育成していく。また同事業では本格的な演奏課との共同制作を試みるとともに関西を拠点に活躍する実力派の演劇関係者や舞踊関係者などとも人脈を構築し、今後の創造発信事業にも繋げていく。

令和3年度にオンライン開催した神戸国際フルートコンクールについて、最高位者をはじめ入賞者全員を神戸に招き、記念演奏会・披露演奏会を開催するとともに、関連事業として、中学生を対象としたフルートクリニックやファミリーコンサートを実施するなど、普及啓発・人材育成にも努め、コンクールの浸透につなげていく。

###### ③ 鑑賞事業

質の高い公演や、民間では実現しにくい公演などを中心に、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。

具体的には東京芸術劇場が製作する松尾スズキ原作、ノゾエ征爾脚本・演出による新機軸の音楽劇「気づかいルーシー」の開催や、若い世代を中心に高い人気を誇るとともに今や若手舞台俳優の登竜門ともなっている2.5次元ミュージカルにも取り組む。

(3) 令和4年度神戸文化ホール事業一覧（文化ホール公演事業）

(単位：人)

事業名	開催時期	公演数	開催場所	入場者数
創造発信事業	4事業5公演			4,300
和太鼓松村組 神戸公演2022	11/19	1	神戸文化ホール 大ホール	1,200
貞松・浜田バレエ団 「くるみ割り人形」 (新制作)	12/17, 18	2	神戸文化ホール 中ホール	1,500
PRAY FROM KOBE ~明日につなげるコンサート~	1/22	1	神戸文化ホール 大ホール	1,200
第十五回 神戸能	3/21	1	神戸文化ホール 中ホール	400
普及啓発・人材育成事業	7事業8公演			2,880
音楽劇「気づかいルーシー」 関連ワークショップ	未定	1	未定	50
神戸国際フルートコンクール関連事業 「中学生のためフルートクリニック」	6/19, 7/16	2	神戸文化ホール 練習室 リハーサル室	30
アートマネジメント講座 ホール見学「舞台のつくり方編 宙のソラミミ」	7/31	1	神戸文化ホール 中ホール	300
神戸文化ホール チャレンジジャンボリー2022 謎解きイマーシブシアター	11/26	1	神戸文化ホール 中ホール	700
神戸国際フルートコンクール関連事業 「コンサートに行こう！」	1/29	1	神戸文化ホール 中ホール	600
神戸国際フルートコンクール関連事業 「優勝者記念リサイタル」	未定	1	神戸文化ホール 中ホール	600
神戸国際フルートコンクール関連事業 「上位入賞者ジョイントコンサート」	未定	1	神戸文化ホール 中ホール	600
鑑賞事業	7事業9公演（一部調整中）			15,900
劇団唐組第68回公演「おちょこの傘持つメリー・ポピンズ」	4/29, 30, 5/1	3	湊川公園	500
音楽劇「気づかいルーシー」	8/17	1	神戸文化ホール 中ホール	650
第46回 東西落語名人選	9/10	2	神戸文化ホール 中ホール	1,500
ネルケプランニング2.5次元「ナルト」 (仮題)	9/27~10/10 調整中	調整中	神戸文化ホール 中ホール	10,000
親子で楽しむラテンのリズム ズーラシアンプラス「音楽の絵本 アミーゴ！」	10/22	1	神戸文化ホール 中ホール	700
桂米朝一門会	2/26	1	神戸文化ホール 中ホール	750
「市川海老蔵歌舞伎公演」【実施未定】	未定	1	神戸文化ホール 大ホール	1,800
神戸文化ホール事業合計	18事業22公演（一部調整中）			23,080

## 2 神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団

### (1) 事業方針

- ・神戸文化ホールにおける質の高い演奏の提供
- ・演奏水準のさらなる向上
- ・広報強化、アウトリーチの実施による両楽団の周知
- ・自主公演への集客強化と新たな依頼公演の獲得

### (2) 事業内容

#### ① 神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団

全国の自治体で唯一、ホール専属の神戸市室内管弦楽団と神戸市混声合唱団を保有・運営している強みを活かし、実力ある両団を核とした創造力あふれる企画発信や子ども達（特別支援学校）を招待する「こどもコンサート」の実施など、社会包摂事業の充実をはかり、「音楽のまち神戸」のシティプロモーションに資する。

#### ② 楽団の周知・魅力発信の取り組み

次代を担う子ども達に対する鑑賞機会の提供のため、セレクションシリーズと題した子どもと一緒に鑑賞できるコンサートを文化センターで実施するほか、小学生を神戸文化ホールに招待する「インリーチ事業」と、6年間で市内全小学校へ出張演奏を行う「アウトリーチ事業（4年目）」に地元の音楽家とも連携し継続して取り組んでいく。さらに、市内在住者が通う特別支援学校へのアウトリーチ（出張コンサート）を実施する。

また、神戸市室内管弦楽団、神戸市混声合唱団の定期演奏会を1年間のセットで聴くことができる「定期会員制度」の募集を令和4年1月から新たに開始し、安定した固定客層の獲得を目指している。

(3) 令和4年度文化ホール事業一覧（神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団）

【自主公演】

(単位：人)

事業名		開催時期	公演数	開催場所	入場者数
神戸市室内管弦楽団	第153回定期演奏会 「シューベルトへの道」	4/23	1	神戸文化ホール 中ホール	360
	大阪特別公演	6/18	1	住友生命いずみホール	400
	第154回定期演奏会 「バッハ、ブラジルへ行く」	7/9	1	神戸文化ホール 大ホール	800
	第155回定期演奏会 「秋のシンフォニー」	10/1	1	神戸文化ホール 大ホール	800
	第156回定期演奏会 「音の謎かけ」(神戸公演)	2/11	1	神戸文化ホール 大ホール	800
	第156回 定期演奏会(東京公演)	2/13	1	紀尾井ホール	400
神戸市混声合唱団	合唱コンクール課題曲コンサート	4/29	1	神戸文化ホール 中ホール	360
	秋の定期演奏会 「松下耕の世界」	9/3	1	神戸文化ホール 大ホール	800
	春の定期演奏会 「憧れ」	3/11	1	神戸新聞松方ホール	350
合同	こどもコンサート	7/23	1	神戸文化ホール 大ホール	800
	合同演奏会 プーランク讃	11/13	1	神戸文化ホール 大ホール	800
自主公演合計					6,670

【依頼公演】

事業名		開催時期	公演数	開催場所	入場者数
混声	アウトリーチ事業(低学年)	5月下旬～3月末	38	市内小学校	6,100
合同	アウトリーチ事業(高学年)	5月下旬～3月末	37	市内小学校	6,400
室内	ろうきんコンサート	11/29・30・12/1	3	神戸文化ホール 中ホール 兵庫県立芸術文化センター 姫路キャスパホール	760
合同	文化ホールインリーチ事業	2/2・3・4	5	神戸文化ホール 大ホール	4,000
依頼公演合計					17,260

### 3 文化振興事業

#### (1) 事業方針

- ・芸術文化による神戸ブランドの創造発信
- ・地元アーティスト・団体の芸術文化活動をサポートし、神戸文化の創造・発展に努める
- ・市民のくらしに芸術文化を根づかせる取り組み
- ・次世代の芸術文化の担い手や支え手の育成

#### (2) 事業内容

##### ① 芸術文化による神戸ブランドの創造発信

神戸に根付いたジャズ文化を市内外へ発信するため、観光・商業・報道等さまざまなジャンルの民間企業・個人・官公庁等と連携し、「ジャズの街神戸」推進協議会の活動として、「神戸ユースジャズオーケストラ」の運営をはじめ、『神戸ジャズの日』記念イベントや、公式ウェブサイト「JAZZ TOWN KOBE」等を通じ、さまざまな神戸のジャズに関する情報を集約し、発信を行う。

##### ② 情報収集・提供の充実

新型コロナウイルスの影響を受け、活動の場が減っている地元アーティスト等文化芸術関係者を対象とし、ウェブサイトから気軽に相談できる「こうべ文化芸術相談窓口」を設置し、文化芸術活動に関する相談（資金調達、活動拠点、広報等）に対し、専門家等と連携し情報提供や助言等を実施。

これらの取組を通じて、地域の文化芸術活動にかかる情報や、必要な知見、ネットワークを蓄積し、アフターコロナを見据えた神戸の文化芸術振興・発展につなげていくことを目指す。

##### ③ 市民参加型芸術文化事業の充実

市民による芸術文化活動の発表機会を創出するため、「神戸市吹奏楽祭」や「モーブガレット交歓会」、「シャンソン・ポピュレールコンクール」等の事業を行う。

##### ④ 地元芸術文化団体との協力関係の強化及び若手芸術家の発掘・支援

神戸文化の基盤となっている地元芸術文化団体の活動を支援するとともに、神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団が行っている市内小学校へのアウトリーチ事業を地元芸術団体と連携して行う等協力関係の強化を図る。また、「神戸市吹奏楽祭」、「JAPAN STUDENT JAZZ FESTIVAL」等を通じて今後の神戸文化の担い手となる若手人材の育成を支援する。

##### ⑤ 芸術文化を担う人材の育成

アートマネジメント業界を志望する学生や文化芸術団体（劇場・音楽堂、実演団体）に所属するスタッフ等を対象とした講座の実施や、大学等と連携したインターンシップの受け入れ、あるいは学生等による自主的な公演制作の支援等を通じ、アートマネジメントの「担い手」養成を図る。

### (3) 令和4年度文化ホール事業一覧（文化振興事業）

(単位：人)

事業名	開催時期	開催場所	入場者数
神劇まわり舞台	4月～3月	市内小劇場	1,200
KOBEJAZZDAY2022旧居留地コンサート （「ジャズの街神戸」推進事業）	4/3	旧居留地三井住友銀行 神戸営業部前	200
神戸ユースジャズオーケストラの運営 （「ジャズの街神戸」推進事業）	通年	100BANホール、ジー ベックホールなど	—
神戸市吹奏楽祭	4/29, 11/3	神戸文化ホール 大ホール	3,500
こうべ全国洋舞コンクール	5/1～5/5	神戸文化ホール 大・中ホール	2,500
YAMANO BIG BAND JAZZ CONTEST西日本予選	6/5	神戸文化ホール 中ホール	450
神戸三曲協会演奏会	6/12	神戸文化ホール 中ホール	300
神戸フィルハーモニック定期演奏会等	6/26 11/6, 1/14	神戸文化ホール 大ホール	1,500
神戸ジャズ道場	8/4～8/6	神戸セミナーハウス	—
JAPAN STUDENT JAZZ FESTIVAL	8/19～8/21	神戸文化ホール 大ホール	2,500
神戸大アートマネジメント研究会 こどものためのコンサート	9/11	舞子ビラ あじさいホール	200
全日本シャンソン・ポピュラーコンクール （ファイナル）	9/23	神戸文化ホール 中ホール	300
神戸ジャズストリート	10/8・9	北野町界限10か所程度	2,000
神戸音楽家協会・神戸からのしらべ （室内名曲シリーズ）	10/30	神戸文化ホール 中ホール	300
母親コーラス「モーブガレット交歓会」	12/8, 9	神戸文化ホール 中ホール	1,300
文化振興事業合計			16,250

## 4 情報発信

### (1) 神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団の情報発信強化

神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団について、専門人材のネットワーク・SNSを活用した積極的な情報発信、マスコミとの関係構築による記事化・放送化を目指す。また、各公演に音楽評論家を招き、注目される団体としてのムーブメントを起こし告知に資するといった戦略的広報に努める。

### (2) インターネットによる情報発信

当財団が主催する主要事業などを幅広く紹介するとともに、管理している各施設の空室情報や講座の受講申込み、各種情報誌の内容をホームページに掲載する。

また、ツイッターやフェイスブック、インスタグラムなど多様なSNSを活用したリアルタイムの情報発信に積極的に取り組むとともに、動画共有サイト等による事業広報を展開する。

加えて、新型コロナウイルスの影響を受け、活動の場が減っている地元アーティスト等文化芸術関係者を対象とし、ウェブサイトから気軽に相談できる「こうべ文化芸術相談窓口」を設置したところであり、より広く利用を促すとともに、取組を通じて、地域



の文化芸術活動にかかる情報や、必要な知見、ネットワークを蓄積し、アフターコロナを見据えた神戸の文化芸術振興・発展につなげていく。

### **(3) 「KOBE C 情報」の発信**

令和3年度に機能を強化した「KOBE C 情報」を活用し、神戸及びその近郊における文化芸術イベント等をPRしたい事業実施者から情報を直接集め、ウェブサイトや複数のSNSで広く発信することで、文化芸術に関する情報のプラットフォーム形成を図る。

### **(4) 文化ホール公演事業の情報発信強化**

神戸文化ホールの情報発信機能として、情報誌「ほーるめいと」を発行（18,000部／隔月）する。またSNSを活用したメールマガジン、フェイスブック、ツイッターでの発信や、ホームページの内容の充実など若い職員の意見を取り入れながら発展させていく。

### **(5) 広報PRの強化**

財団事業を総合的かつ横断的にプロモーションし、公演の入場者数や入場料収入の増加につなげていく。

また、登用した専門人材の全国的なネットワークを活用し、マスコミへ各種資料提供を行うなど情報発信に積極的に取り組む。

## **5 神戸文化ホール貸館・管理事業**

### **(1) 事業方針**

- ・弾力的なホール運営と専門性の高いサービスの提供
- ・施設利用者、来館者の意見を反映したホール運営
- ・文化の発信拠点として地元芸術団体・若手芸術家を支援
- ・基幹ホールにふさわしい安全・安心な管理運営

### **(2) 事業内容**

#### **① 弾力的なホール運営と専門性の高いサービスの提供**

年中無休、早朝仕込み・深夜撤収など、ニーズに応じた弾力的な運用を継続する。また、舞台スタッフによる専門性の高い舞台運営、ホスピタリティ溢れるホール運営で利用者をサポートする。

#### **② 施設利用者、来館者の意見を反映したホール運営**

利用後のアンケート等でいただいたご意見・ご要望をもとに、ホール運営全般の改善に努める。

#### **③ 文化の発信拠点として地元芸術団体・若手芸術家を支援、広域からのホール利用の促進**

抽選会における優先利用制度や練習利用の割引料金制度による地元芸術団体、若手芸術家の活動支援を継続する。また、メールを用いた事前受付制の抽選会を継続して実施することで、コロナ感染対策としての対面接触を減らすだけでなく、遠方の利用希望者のホール利用のアクセシビリティを向上させる。

#### ④ 基幹ホールにふさわしい安全・安心な管理運営

設備全般にわたる日常的な点検の実施、不良箇所への速やかな対処に努め、神戸市の公共基幹ホールにふさわしい安全・安心な管理運営を行なう。とくに空調機に抗ウイルスフィルターを設置、舞台備品や楽屋その他の施設にも抗菌コーティングを行い、コロナ禍において利用者だけでなく主催者にも安全・安心な環境の継続的な提供を図る。

また、キャッシュレス決済（電子マネー）で利用料金やチケット代金の支払いが可能となる電子精算機器の整備や、ホールでのインターネット配信等のため光回線利用設備を整備、非接触で入場を可能とするスマートゲートの導入により利用者にとってより使いやすくなるサービスと設備を引き続き提供する。

# 神戸アートビレッジセンター（KAVC）

## 1 神戸アートビレッジセンター（KAVC）事業

### （1）事業方針

- ・先進的な芸術文化の事業の実施
- ・アートの世界への入り口となるワークショップや講座等の実施
- ・市内外の文化施設や教育機関等との交流及び連携
- ・事業を通じたまちの賑わいづくり及び活性化への寄与
- ・実施事業の評価と改善に向けた評価軸の策定

※神戸アートビレッジセンターは令和4年10月～令和5年3月末までの期間、施設の機能見直しに伴う工事を行うことが決定している。主催事業に関しては4月～10月までの実施とし、10月以降は次年度のリニューアルオープンに向けた準備期間となる。

### （2）事業内容

#### ① 演劇・舞踊事業

KAVC 舞台芸術プログラムディレクターウオーリー木下のもと、プロデュース公演 手話裁判劇『テロ』を開催する。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて延期となったKAVC FLAG COMPANY の3劇団の公演を行う。

高校生を対象にしたGo! Go! High School Project は過去2年間オンライン公演であったが、今年は舞台上での公演を目指し開催予定している。その他、市田京美ダンスワークショップ、PM 飛ぶ教室など共催による公演・ワークショップ等を実施予定。

#### ② 美術事業

若手アーティストの支援企画として推薦公募による展覧会を開催予定。展覧会企画のメンバーとして、京都精華大学の伊藤まゆみを迎え、出品作家は関西の芸術系大学の講師から推薦を受けた8組のアーティストから3組を選考、KAVC ギャラリーでの展覧会を実施する。その他にも、シルクスクリーンのワークショップを引き続き定期的で開催し、シルクスクリーンの普及と「###」の販売促進に努める。

### (3) 令和4年度神戸アートビレッジセンター事業 事業一覧

(単位：人)

事業名	開催時期	公演数	開催場所	入場者数
演劇・舞踊事業	12事業	38公演		2,258
1 PM / 飛ぶ教室 「港でカモメがやすんでいる日はね、千帆ちゃん」	6/3(金)～5(日)	5	KAVCシアター	200
2 KAVC FLAG COMPANY 「劇団不労社」【2021年度延期公演】	6/3(金)～5(日)	5	KAVCホール	300
3 KAVC FLAG COMPANY 「かのうとおっさん」【2021年度延期公演】	7/29(金)～31(日)	5	KAVCホール	300
4 Go! Go! High School Project 2022	WS: 8/10(水)～20(土) 公演: 21(日)	2	KAVCホール	178
5 KAVC FLAG COMPANY 「Star Machine Project」【2021年度延期公演】	9/2(金)～4(日)	5	KAVCシアター	300
6～8 KFC関連アフタートーク	期間内1回	3	KAVCホール	300
9 KAVCプロデュース公演 手話裁判劇「テロ」	10/5(水)～10(月・祝)	10	KAVCホール	650
10～12 演劇・ダンスのワークショップ	随時	3	リハーサル室など	30
美術事業	4事業	23日間		1,100
1 若手芸術家支援企画	6/18(土)～7/10(日)	20	アトリエ、ギャラリー	1,000
2～4 はじまりのみかたワークショップ	随時	3	アトリエ、l r o o m	100
その他事業	14事業	16日間		1,100
1～2 新開地夏まつり、冬まつり	夏、冬2回	4	l r o o m、 新開地商店街	300
3～14 土曜マルシェ	毎月第2土曜日	12	l r o o m	800
KAVC自主事業合計	30事業	77公演/日間		4,458

## 2 情報発信

情報発信機能を充実、強化するため、チラシやホームページ、SNSなど幅広い広報PRに努める。令和4年度は下半期が機能見直しに伴うリニューアル工事期間となるため、独自媒体を活用した情報発信（広報誌・HP・SNS等）の見直しを図る。

## 3 神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業

### (1) 事業方針

- ・ 条例・規則に基づいた公平・公正な貸館サービスの提供
- ・ 利用者が安全・安心・快適に利用できる貸館運営・利用者対応
- ・ 利便性の向上
- ・ 市民の芸術文化活動の促進・誘致
- ・ with コロナにおける「新しい生活様式」を考慮した貸館推進

### (2) 事業内容

#### ① 条例・規則に基づいた公平・公正な貸館サービスの提供

条例規則を基に「神戸アートビレッジセンター管理規定」を作成し、利用者に対して公平・公正なサービスを提供する。管理規定では条例規則で定められていない箇所を明確にし、恒常的に安定したサービスを引き続き提供する。

## ② 利用者が安全・安心・快適に利用できる貸館運営・利用者対応

経験豊かな人材による貸館対応スタッフを配置すると共に、貸館マニュアルやOJTにより全職員が基本的な貸館対応を行い、お客様を待たせない体制を整える。また、施設の使用用途を「練習施設」「発表施設」の2つに分類し、それぞれの対応フォーマットをまとめ、利用者が安心して利用できる体制づくりを整える。「発表施設」では、予約段階から相談や打合せなどの専門知識を備えた施設運営スタッフが対応を行う。また、全国的に珍しいシルクスクリーン工房「アトリエ KAVC」の利用に関しては、技術スタッフを配置し、初心者利用からアーティストなどの多彩な表現に答えられる体制を整える。

## ③ 利便性の向上

アンケート調査を元にした利用者ニーズを把握し、貸館の利便性向上を常に意識して運営を行う。貸館予約システム導入やSNSを活用した広報、積極的な情報公開を行い、利用者が快適に使うことのできる貸館運営を行う。その他、利用申請の受付、抽選方法など貸館事業における利便性向上のための取り組みを継続して行う。

## ④ 市民の芸術文化活動の促進・誘致

貸館事業でも協力事業・提携事業・共催事業を検討し、地域にゆかりのあるアーティストや、市民の文化・教育普及につながる催しなどに対して貸館事業として支え、市民の芸術文化活動の促進につなげる。

## ⑤ with コロナにおける「新しい生活様式」を考慮した貸館推進

長期化する新型コロナウイルス感染症対策において、新しい生活様式を考慮した貸館推進として「施設利用減免サービス」、「感染防止対策支援サービス」、「ICT活用技術支援サービス」、「広報・ネットワーク活用サービス等」を検討し、利用推進を図る。

# 各区文化センター

## 1 文化センター講座・地域連携事業

### (1) 事業方針

- ・「地域住民とともに歩む文化センター」として市民の文化活動ニーズに対応  
講座事業や地域連携事業の実施
- ・作品展示会・発表会の実施
- ・「多文化共生」をテーマにした事業実施
- ・財団が有する文化事業運営ノウハウや、文化団体との人的ネットワークを活用

※令和4年6月に葺合文化センター・生田文化会館については閉館。令和4年7月より中央区文化センター開館予定。

### (2) 事業内容

#### ① 講座事業

入門者・初心者対象の文化・教養・スポーツなどの講座を、コロナウィルスの流行により令和2年度より春季・夏季・秋季・冬季の3ヶ月単位に変更している。講師・受講生にコロナ感染対策に協力いただきつつ講座事業を継続し、「with コロナ」の中でも文化活動を楽しんでいただけるよう運営していく。また、一部センターでは再流行も視野に含めて開始した、オンライン講座を継続して実施する。

令和3年度より実施した、文化に造詣の深いお笑い芸人を講師として招聘する講座が好評であり、徐々に講座の種類も増やしていくなど、今年度も継続実施していく。

#### ② 地域連携事業（地域住民参加型のイベント及び地域文化活性化事業）

各センターの特色を生かした住民参加型の事業に取り組むとともに、「だんじり」や「須磨琴」など地域の伝統文化や歴史を生かした事業を実施する。令和2年度より指定管理となった旧勤労市民センターを中心に、市の文化財課や博物館との連携事業を多数展開した実績を踏まえて、今年度も文化振興に関わる他施設との連携を強化していく。

また地域文化活性化事業として、従来の伝統文化や歴史を生かした事業に加え、神戸にゆかりのある音楽家や落語家を迎えた公演等、今まで以上に色彩豊かな事業展開を行っていく。

#### ③ 作品展示会・発表会

文化センターのギャラリーやロビー、ホール及び花時計ギャラリーにおいて、講座受講生をはじめとする市民の絵画、陶芸、写真などの作品展示会や舞踊、音楽等の発表会を実施する。

#### ④ 「多文化共生」をテーマにした事業実施

神戸市が中央区文化センターの事業目標として掲げている「多文化共生」に即し、中央区文化センターを中心に外国人アーティストによる事業を実施する。神戸市在住のイタリ

ア人ヴァイオリニストを中心とした海外アーティストのオープン記念イベントを皮切りに、月に1回程度、ミニコンサートを中心に中央区文化センターにおいて、開催する。他にも、海外との繋がりが深い旧居留地という特色を活かし、外国人による母国文化の紹介や交流イベントなどを企画する。

### (3) 令和4年度文化センター事業一覧（文化センター）

(単位：人)

事業名	開催時期	回数	開催場所	入場者数
<b>文化センター共通事業</b>				
市民の第九2022	12/10	1	神戸文化ホール	1,270
<b>地域文化活性化事業</b>				
書の芸術祭	8/20	1	東灘区文化センター	400
親子で楽しむジャズコンサート	10/2	1	東灘区文化センター	300
未定(オペラ)	10/23	1	東灘区文化センター	350
定例講座発表会	3/21	1	東灘区文化センター	80
第54回 民謡春祭り	4/17	1	灘区文化センター	300
第27回 灘区コーラスの集い	6/24	1	灘区文化センター	300
第21回 マリーゴールドフェスティバル	2月	1	灘区文化センター	300
人形劇「ほんまのところ」	2/12	1	灘区文化センター	100
第17回「ひょうごオータムフェスティバル」	10/22	1	兵庫区文化センター	950
神戸ユースジャズオーケストラコンサート	1/28	1	兵庫区文化センター	100
kajiiの日用品楽器コンサート～食器は歌う～	3/25	1	兵庫区文化センター	150
小中高生の吹奏楽によるサマータイムコンサート	8/20	1	北区文化センター	300
第9回すずらんホール農村歌舞伎	9/18	1	北区文化センター	100
すずらんホールコンサートVo158	10/30	1	北区文化センター	300
すずらんホールファミリーコンサート	3/5	1	北区文化センター	300
ありまホール映画サロン「夏休み子ども大会2022」	8/7	1	北神区文化センター	120
北信オータムフェスタ2022	10/8	1	北神区文化センター	550
Special Jazz Live2022	10/29	1	北神区文化センター	550
新春おたのしみ会2023	1/15	1	北神区文化センター	120
みんなでわいわいチャリティコンサート2023	3/5	1	北神区文化センター	120
2022年度講座発表会	3.11～3.12	1	北神区文化センター	120

ピフレdeアートVol,7弦楽4重奏のタベ	7/10	1	長田区文化センター	300
ピフレ子どもコンサート	8.14~8.15	3	長田区文化センター	400
第10回ローズフェスティバル	9/3	1	長田区文化センター	300
ピフレdeアートVol,8 兵(つわもの)ブラスク インテット	未定	1	長田区文化センター	300
ピフレdeアートVol,9 サックスカルテット× ヒップホップダンス	未定	1	長田区文化センター	300
第34回サルビアフェスティバル	未定	1	長田区文化センター	300
歴史講演会	未定	1	長田区文化センター	150
須磨区音楽協会コンサート	4/17・7/17・2/5	3	須磨区文化センター	200
須磨区民寄席	5/22・9/29	2	須磨区文化センター	120
こども向けミュージカル	7/3	1	須磨区文化センター	120
須磨フィルハーモニー管弦楽団コンサート	9/11・12/11	2	須磨区文化センター	250
須磨の歴史	10/23	1	須磨区文化センター	150
須磨区女性音楽グループの音楽・舞踊発表会	9/29・10/10・ 11/10	3	須磨区文化センター	150
定例講座発表会	3/19	2	須磨区文化センター	300
JazzConcert「北須磨JazzLive」	6/18	1	北須磨文化センター	100
北須磨プールフェスタ	10/10	1	北須磨文化センター	100
北須磨ハロウィン祭	10/30	1	北須磨文化センター	100
北須磨XmasConcert(中高吹奏楽)	12/17	1	北須磨文化センター	100
北須磨文化センター講座発表会	3/12	1	北須磨文化センター	100
レバンテ月曜映画会	5月~6月	1	垂水区文化センター	150
親子で楽しむ映画会	7月	1	垂水区文化センター	150
親子で楽しむサマーコンサート	8月~9月	1	垂水区文化センター	150
TARUMIユースフェスティバル	3/4	1	垂水区文化センター	150
ゼラニウムフェスティバル	3/18	1	垂水区文化センター	150
子ども農村歌舞伎体験教室・神戸の農村歌舞伎と講演	4~9月・9/11	16	西区文化センター	100
ダンスフェスティバル	12/11	1	西区文化センター	650
子供向けミュージカル	1/22	1	西区文化センター	550
定例講座合同発表会	3/4	1	西区文化センター	500
事業合計		74		13,570



## 2 神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団

### (1) 事業方針

- ・各区文化センターにおける質の高い演奏の提供

### (2) 事業内容

各区文化センターにおいて、従来の公演に加え、神戸市室内管弦楽団による、安価な料金で休憩なし 60 分以内の企画を新たにスタートする。公演後にはトークなどの交流プログラムを実施するほか、定期演奏会で取り上げないような作品、出演者の組み合わせを積極的に試み、市民に新しい音楽体験を届ける。

### (3) 令和4年度文化センター事業一覧（神戸室内管弦楽団・神戸市混声合唱団）

(単位：人)

事業名		開催時期	公演数	開催場所	入場者数
室内	セレクションⅠ	8/27	1	東灘区文化センター うはらホール	300
	セレクションⅡ ※2回公演	3/18	2	長田区文化センター別館 ピフレホール	500
混声	わがまちコンサート ピフレ	5/27・12/16	2	長田区文化センター別館 ピフレホール	500
	あなたに贈るコンサート	10/16・1/22	2	北神区文化センター ありまホール 東灘区文化センター うはらホール	550
自主公演合計					1,850

## 3 文化振興事業【文化振興課】

### (1) 事業方針

- ・市民のくらしに芸術文化を根づかせる取り組み

### (2) 事業内容

市民による芸術文化活動の発表機会を創出するため、「シャンソン・ポピュレールコンクール（神戸大会）」等を企画していく。

### (3) 令和4年度文化センター事業一覧（文化振興事業）

(単位：人)

事業名	開催時期	開催場所	入場者数
全日本シャンソン・ポピュレールコンクール（神戸大会）	6/4	長田区文化センター別館 ピフレホール	140
全日本シャンソン・ポピュレールコンクール（セミファイナル）	8/6	長田区文化センター別館 ピフレホール	130
神戸フォーレ協会 ボンジュール・フランス（室内楽名曲シリーズ）	6/26	東灘区文化センター うはらホール	270
神戸三曲協会独奏会	3/19	東灘区文化センター うはらホール	200
文化振興事業合計			740

## 4 情報発信

文化センターの情報発信機能の充実を図るため、チラシやホームページでの情報提供のほか、ポスティング、文化センターだよりの発行、友の会運営に取り組むとともにSNSを積極的に活用していく。令和3年度より市民の第九公式LINEアカウントを開設し、公式マスコットキャラクター「べんちゃん」のスタンプを発売。

## 5 文化センター貸館・管理事業

### (1) 事業方針

- ・料金割引制度や利用団体への広報・相談サポートなどの向上と積極的な広報活動による利用促進
- ・長年培ったノウハウの活用による、安全・安心で快適な利用環境の提供
- ・財団が運営する定例講座とは別に、市民が主催して行う講師主催講座を貸館対応で実施していくことで新たな「教えたい・学びたい」市民の文化活動を展開

### (2) 事業内容

- ① サービスと利便性の向上  
例：休館日の祝日開館、インターネット予約受付、インターネット無料接続サービスの提供、利用料金の割引対象拡充、利用料金等のキャッシュレス決済の導入  
市有施設利用申し込み一体管理システム（あじさいネット）導入（令和4年秋予定）など
- ② 地域文化団体との連携強化による情報発信や運営サポート支援  
例：地域文化団体の利用料金割引拡充、貸館利用団体専用掲示板設置など
- ③ 積極的な貸館セールス  
例：「文化センターだより」発行、「友の会」・ホームページの活用  
入口付近設置の大型ディスプレイによる、空室状況の掲示
- ④ 省エネルギーや環境を意識した設備管理  
例：節電、環境保護の取り組みの日常業務への組み入れ

## <収益事業>

### (1) 神戸文化ホール貸館・管理事業

神戸文化ホールにおいて、コンベンションなど文化活動以外を目的とする活動の場の提供を図る。また自動販売機設置や駐車場など神戸文化ホール利用者へのサービス向上を行う。

※施設概要	大ホール	: 2043 席
	中ホール	: 904 席
	リハーサル室	: 150 名
	練習室 1~5	: 15 名~150 名
	多目的室・特別控室	
	自動販売機	: 7 台
	駐車場（神戸文化ホール練習場）	: 10 台

### (2) 神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業

芸術文化活動以外を目的とする活動の場の提供を図る。また自動販売機設置を行うほか、飲食店舗「はっちゃんの台所」など利用者へのサービス向上と地域の賑わいづくりにつながる 1 room の活用を行う。

※施設概要	多目的ホール	: 232 席
	視聴覚ホール	: 94 席
	ギャラリー	: 148 m <sup>2</sup>
	リハーサル室 1~2	: 120 m <sup>2</sup> ~189 m <sup>2</sup>
	会議室 1~2、スタジオ 1~3、1room 等	
	自動販売機	: 4 台

### (3) 文化センター講座・地域連携事業

当財団が指定管理者として管理運営する文化センターにおいて、美容・スポーツなどの文化振興目的以外で利用者ニーズの高い講座や自主事業を開催する。

※例	講座	: 健康体操、スポーツ吹矢、バドミントン、卓球、水泳など
	自主事業	: コミュニティフェスティバル、卓球大会など

### (4) 文化センター貸館・管理事業

指定管理者である文化センターにおいて、イベントなど文化活動以外を目的とする活動の場を提供する。また自動販売機設置や駐車場等文化センター利用者へのサービス向上を行う。

※施設概要	大ホール、体育施設、プール	
	会議室、多目的室	
	和室・音楽室・美術室・陶芸室等	
	自動販売機	: 35 台
	駐車場（北神区文化センター）	: 123 台

## ＜法人管理運営事業＞

### （１）専門性の強化・効率的な執行体制の構築

芸術文化事業についての研修等の充実を図り、職員の知識の向上及び専門性の強化など人材育成に努めるとともに、優秀な職員を固有職員として登用する。

平成30年度から、職員研修を充実させ、職員に基礎実務研修や専門家を招聘した特別講義等を定期的で開催し、人材育成プログラムの充実を図っている。

令和3年度から、外部の専門人材を登用し新文化ホールを見据えた演奏事業、文化ホール事業の強化を行うほか、イベント運営のノウハウ修得も目指し「六甲ミーツ・アート芸術散歩」の事務局を担う六甲山観光株式会社への人的支援を令和3年度に引き続き実施する。

### （２）経営の安定化

「中期経営計画2026」で定める目標の実現に向け、事業を着実に実施していくためには、経営の安定が必須であることから、事業収入の確保のほか、公的及び民間団体からの助成金の獲得、税制優遇制度を活用した寄附など外部資金の獲得に向けて、これまで以上に力を入れて取り組む。

また、当財団事業について、改めて再構築の観点から徹底的な見直しを進めていくとともに、令和3年度よりセグメント会計を導入し、事業部毎の独立採算を目指している。

平成30年7月に地元経済界が立ち上げた芸術文化を支援する「神戸文化マザーポートクラブ」の事務局を当財団が担うことで、芸術文化界と地元経済界のつなぎ役を担うとともに、当財団としても経済界との関係を深め、当財団に対する企業協賛等支援の獲得を目指していく。

## <数値目標>

### 【芸術文化の創造・発信】

	令和2年度実績	令和3年度見込み
創造発信型事業の数	134	106 (100)

令和3年度見込みの欄の（ ）はH29.3策定の中期経営計画に基づく（以下同じ）。

### 【普及啓発】

	令和2年度実績	令和3年度見込み
アウトリーチ等実施回数	96	118 (35)

### 【国際交流事業】

	令和2年度実績	令和3年度見込み
海外芸術家等による公演等実施回数	0	0 (17)

### 【指定管理施設管理事業】

#### 1 神戸文化ホール

		令和2年度実績	令和3年度見込み
利用率 (踏入率)	大ホール	38.0%	62.8% (82%)
	中ホール	58.5%	69.2% (88%)
利用率 (実利用率)	大ホール	35.0%	55.3% (72%)
	中ホール	50.7%	63.3% (76%)
利用者数	大中ホール	55,292人	15万人 (55万人)
	練習室含む	77,994人	17万人 (61万人)
利用者満足度		100%	95%
友の会 加入数	個人	788人	1,002 (2,000人)
	法人	0	0 (18社)

## 2 神戸アートビレッジセンター

		令和2年度実績	令和3年度見込み
利用率 (踏入率)	ホール	57.9%	61.8% (41.4%)
	シアター	67.3%	75.8% (45.3%)
	ギャラリー	74.8%	77.5% (41.8%)
利用率 (実利用率)	ホール	52.8%	56.3% (37.7%)
	シアター	65.6%	73.9% (42.2%)
利用者数		73,998 人	106,602 人 (99,102 人)
利用者満足度		99.4%	98.5% (85.0%)

## 3 文化センター

		令和2年度実績	令和3年度見込み
利用率 (踏入率)	全体	55.9%	62.2% (79.5%)
	うちホール	52.6%	59.8% (72.5%)
利用率 (実利用率)	全体	34.1%	43.5% (51.5%)
	うちホール	30.8%	49.1% (46.5%)
講座受講者数		20,900 人	47,800 人 (25,000 人)
利用者満足度		98%	98% (95%)

※講座受講生数は令和3年度より年間4季分（令和2年度は年間2季分）

### 【財団管理・経営関係】

	令和2年度実績	令和3年度見込み
経営目標（年度収支の均衡）	▲98,255 千円	125,209 千円

## <具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）>

### 【神戸からの創造・発信を行う】

KPI	令和5年度より企画・政策及び発信型事業年1演目以上実施
	他館連携型の事業の企画・実施 年1回以上
	文化センター、KAVCで行われる公演のうち、その発展性を見込んで文化ホールでの開催に移行するものの選定 年1回以上
	相談窓口利用者の発展的活動展開 利用者の70%以上

### 【地域社会の絆をつなぐ】

KPI	公演におけるバリアフリーへの工夫 自主事業毎に1つ以上
	社会包摂型の自主事業 年に1回以上
	多文化共生を目指す自主・共催事業等 年に1回以上
	C情報フォロワー数1万人以上
	各文化センターにて地域文化活性化事業を実施 年3回以上
	講座参加者数20%増（対令和3年度比。講師主催講座含む。）

### 【くらしと芸術文化をつなぐ】

KPI	市民ネットモニターアンケート「過去1年間で芸術文化を鑑賞した人の割合（絵画・音楽・演劇・映画・ダンス等）80%以上
	敷居を下げた参加しやすい自主事業の企画、継続実施 年に5回以上
	異分野との連携による事業の企画・実施 年1回以上

### 【学ぶ、トライするを支える】

KPI	アートマネジメント人材養成事業への参加者 年100人以上
	新たな市民を呼び込む事業数 年30回以上
	講座参加者数20%増（再掲）
	市内小学生が実演芸術を経験する 小学校期間中に1回以上

### 【経営を安定化する】

KPI	助成金の新規申請及び獲得 毎年度新規1件以上増
	一般正味財産が必要とされる充当額を毎年度下回らない
	財政・経理に関する職員研修 毎年度1回以上
	常勤役員を除く、課長級以上の市出向職員の比率40%以下